

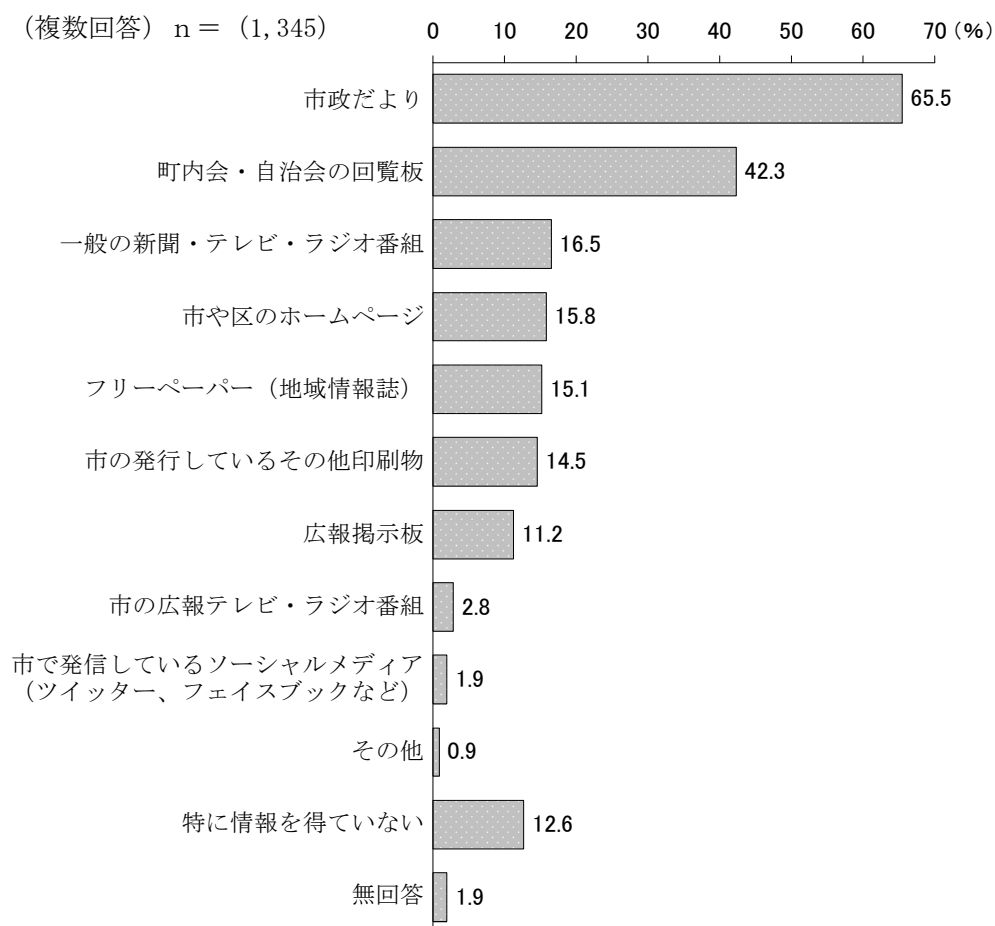
5 市政情報について

5-1 川崎市の情報を得る方法

◎「市政だより」が65.5%

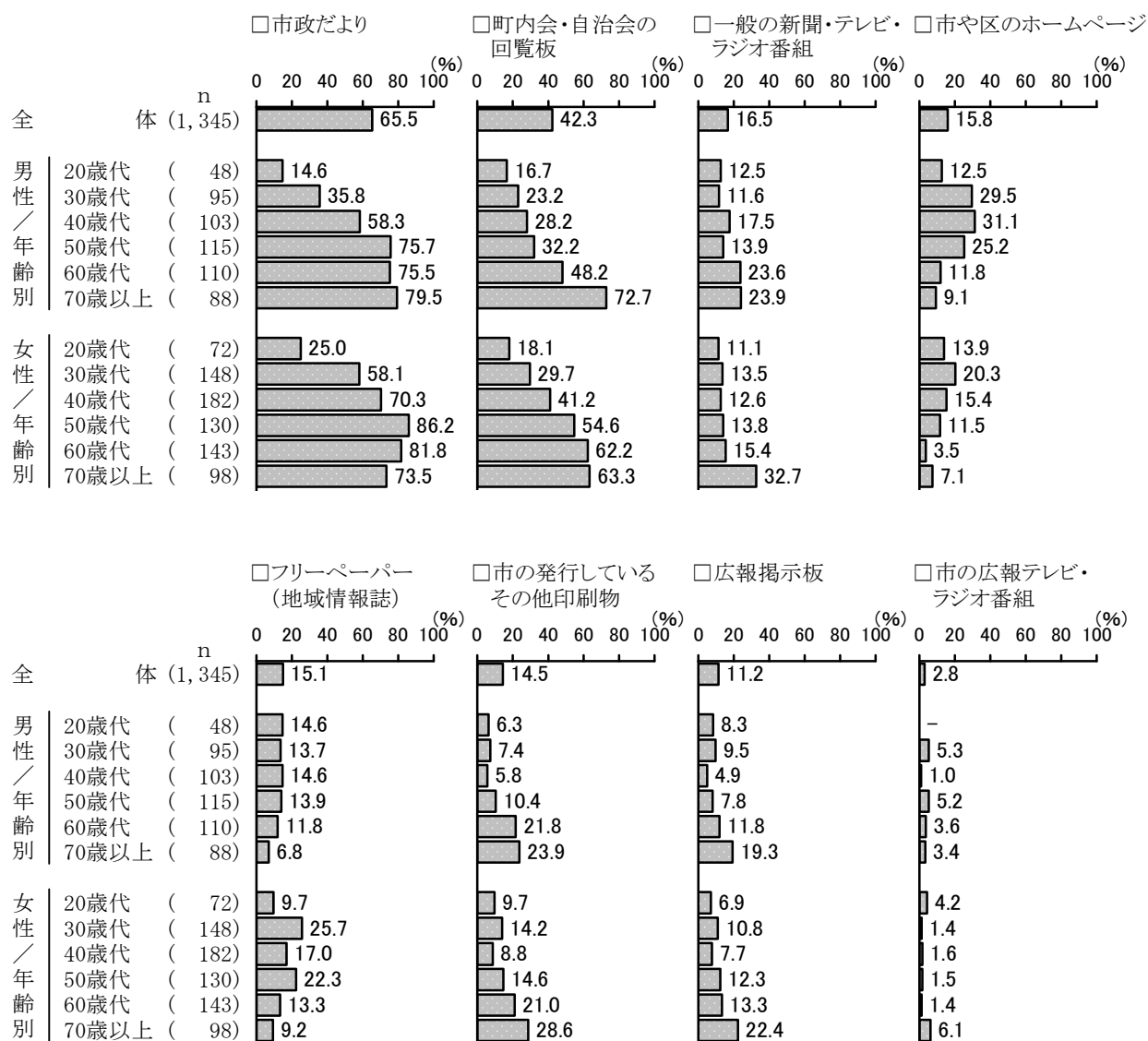
問10 あなたは、川崎市の情報（事業や行事、お知らせなど）を、普段どのようなものから得ていますか。（あてはまるもの全てに○）

図表5-1 川崎市の情報を得る方法



川崎市の情報を得る方法は、「市政だより」（65.5%）が最も多く、次いで「町内会・自治会の回覧板」（42.3%）、「一般の新聞・テレビ・ラジオ番組」（16.5%）、「市や区のホームページ」（15.8%）、「フリーペーパー（地域情報誌）」（15.1%）の順となっています。

図表5-2 川崎市の情報を得る方法(性/年齢別、上位8項目)



性/年齢別では、「市政だより」は、男性の50歳代以上、女性の40歳代以上の年代で7～8割台と多くなっています。「町内会・自治会の回覧板」は、男女ともに高い年代ほど多くなる傾向で、特に男性の70歳以上(72.7%)で多くなっています。「一般の新聞・テレビ・ラジオ番組」は女性の70歳以上(32.7%)で多く、「市や区のホームページ」は男性の40歳代(31.1%)、30歳代(29.5%)の順で多くなっています。

5-2 「市政だより1日号」の閲読状況

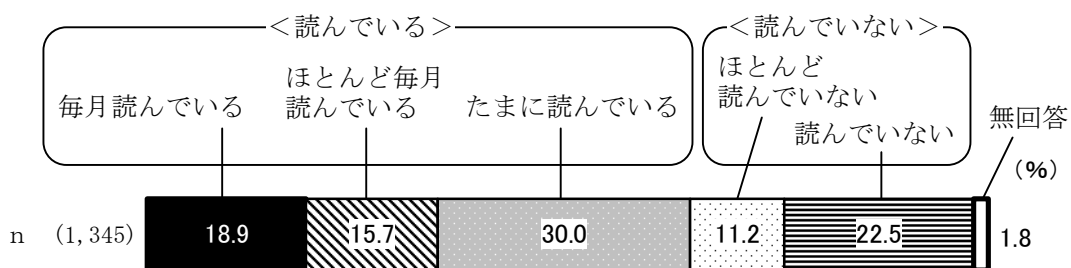
◎＜読んでいる＞が64.6%

問11 市政だよりは、毎月1日と21日に発行しています。1日号は町内会・自治会等を通じて配布し、21日号は新聞折込みにより配布しています。また、いずれの号も市ホームページや公共施設、駅、金融機関、スーパー、コンビニなどでも配布しています。

「1日号」、「21日号」それぞれについてうかがいます。

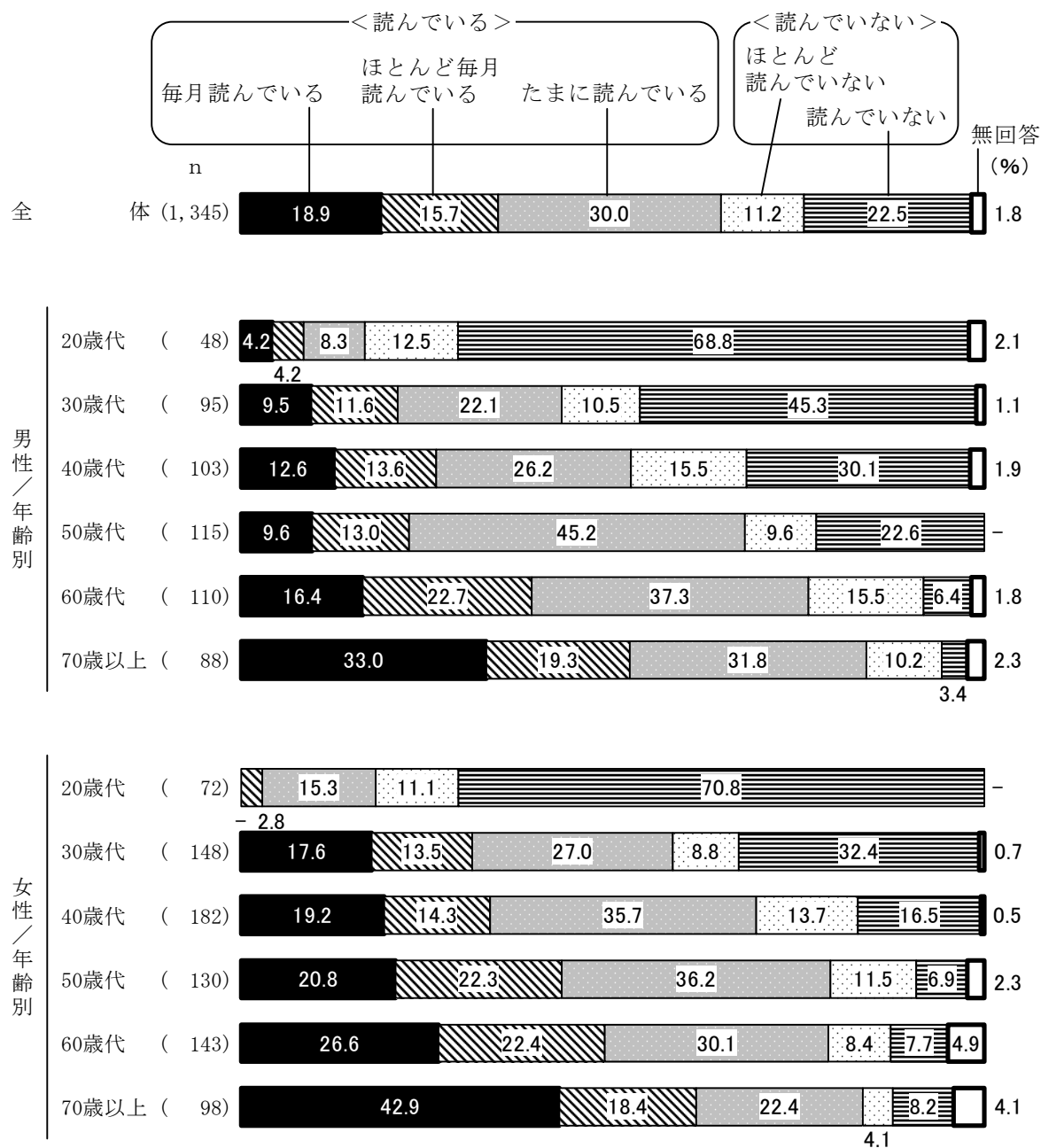
(1) あなたは、「市政だより1日号」を読んでいますか。(○は1つだけ)

図表5-3 「市政だより1日号」の閲読状況



「市政だより1日号」の閲読状況は、「たまに読んでいる」(30.0%)が最も多く、これに「毎月読んでいる」(18.9%)、「ほとんど毎月読んでいる」(15.7%)を合わせた＜読んでいる＞が64.6%と多くなっています。一方「ほとんど読んでいない」(11.2%)と「読んでいない」(22.5%)を合わせた＜読んでいない＞は33.7%となっています。

図表5-4 「市政だより1日号」の閲読状況(性/年齢別)



性/年齢別では、<読んでいる>は、男女ともにおおむね高い年代ほど多くなる傾向で、特に男女ともに70歳以上(男性：84.1%、女性：83.7%)で多くなっています。一方<読んでいない>は、男女ともに20歳代(男性：81.3%、女性：81.9%)で多くなっています。

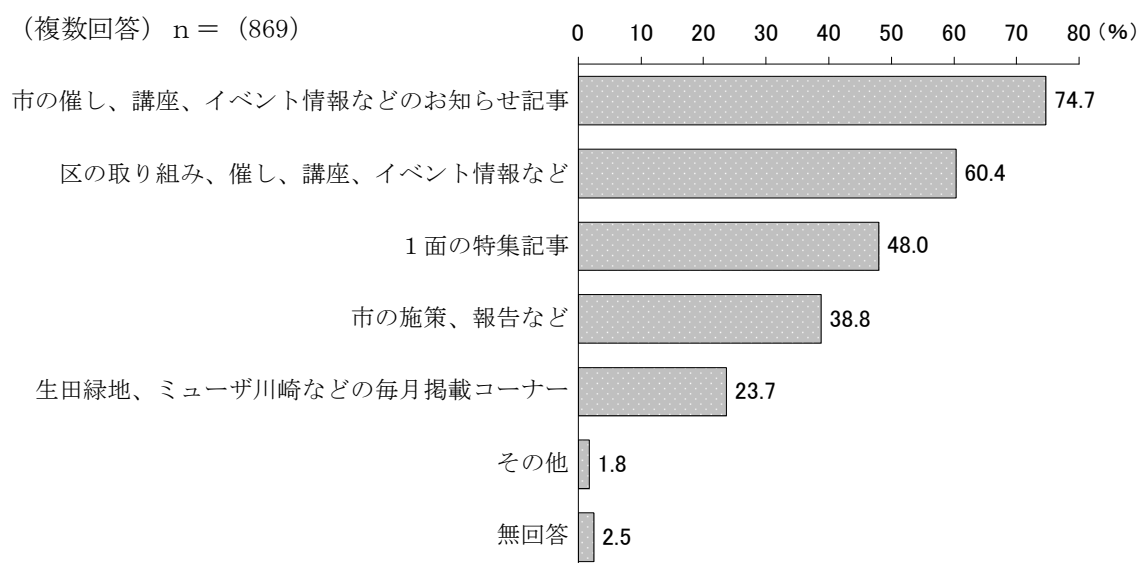
5-3 「市政だより1日号」で読んでいる記事

◎「市の催し、講座、イベント情報などのお知らせ記事」が74.7%

「問11(1)で、『毎月読んでいる』『ほとんど毎月読んでいる』『たまに読んでいる』のいずれかに回答した方にうかがいます。」

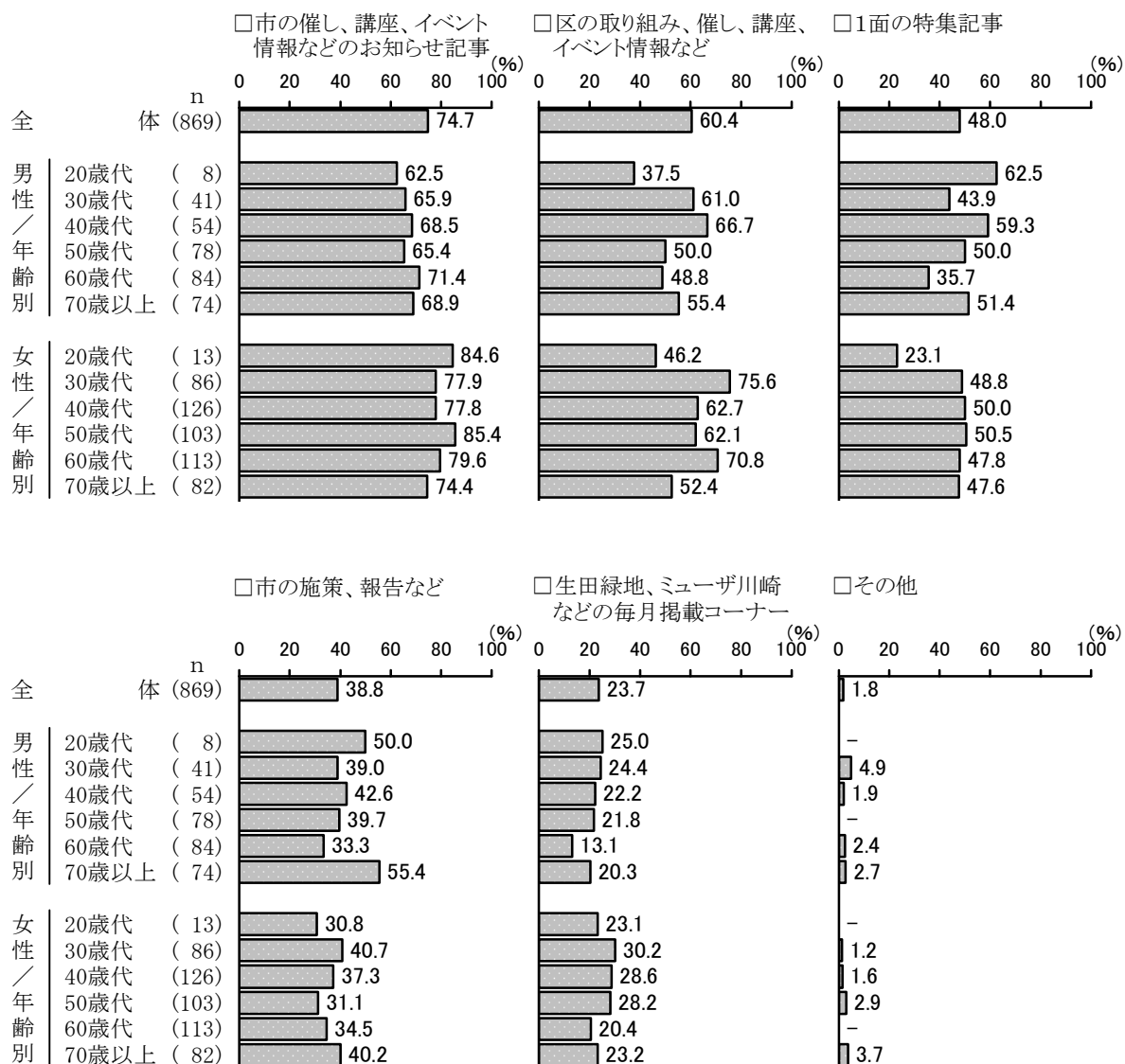
問11-1 あなたは、「1日号」の中でどの記事を読んでいますか。(あてはまるもの全てに○)

図表5-5 「市政だより1日号」で読んでいる記事



「市政だより1日号」で読んでいる記事は、「市の催し、講座、イベント情報などのお知らせ記事」(74.7%)が最も多く、次いで「区の手配、開催、講座、イベント情報など」(60.4%)、「1面の特集記事」(48.0%)、「市の施策、報告など」(38.8%)の順となっています。

図表5-6 「市政だより1日号」で読んでいる記事(性/年齢別)



性/年齢別では、「市の催し、講座、イベント情報などのお知らせ記事」は、女性の50歳代(85.4%)で多くなっています。「区の取り組み、催し、講座、イベント情報など」は、女性の30歳代(75.6%)、60歳代(70.8%)、男性の40歳代(66.7%)の順で多くなっています。

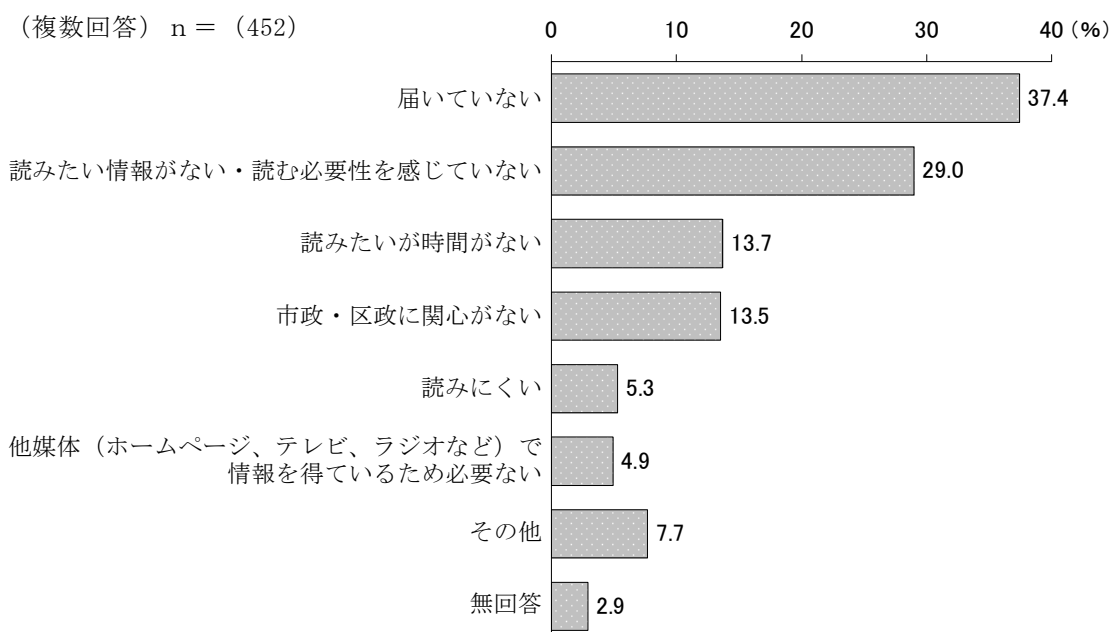
5-4 「市政だより1日号」を読んでいない理由

◎「届いていない」が37.4%

「問11(1)で、『ほとんど読んでいない』または『読んでいない』と回答した方にうかがいます。」

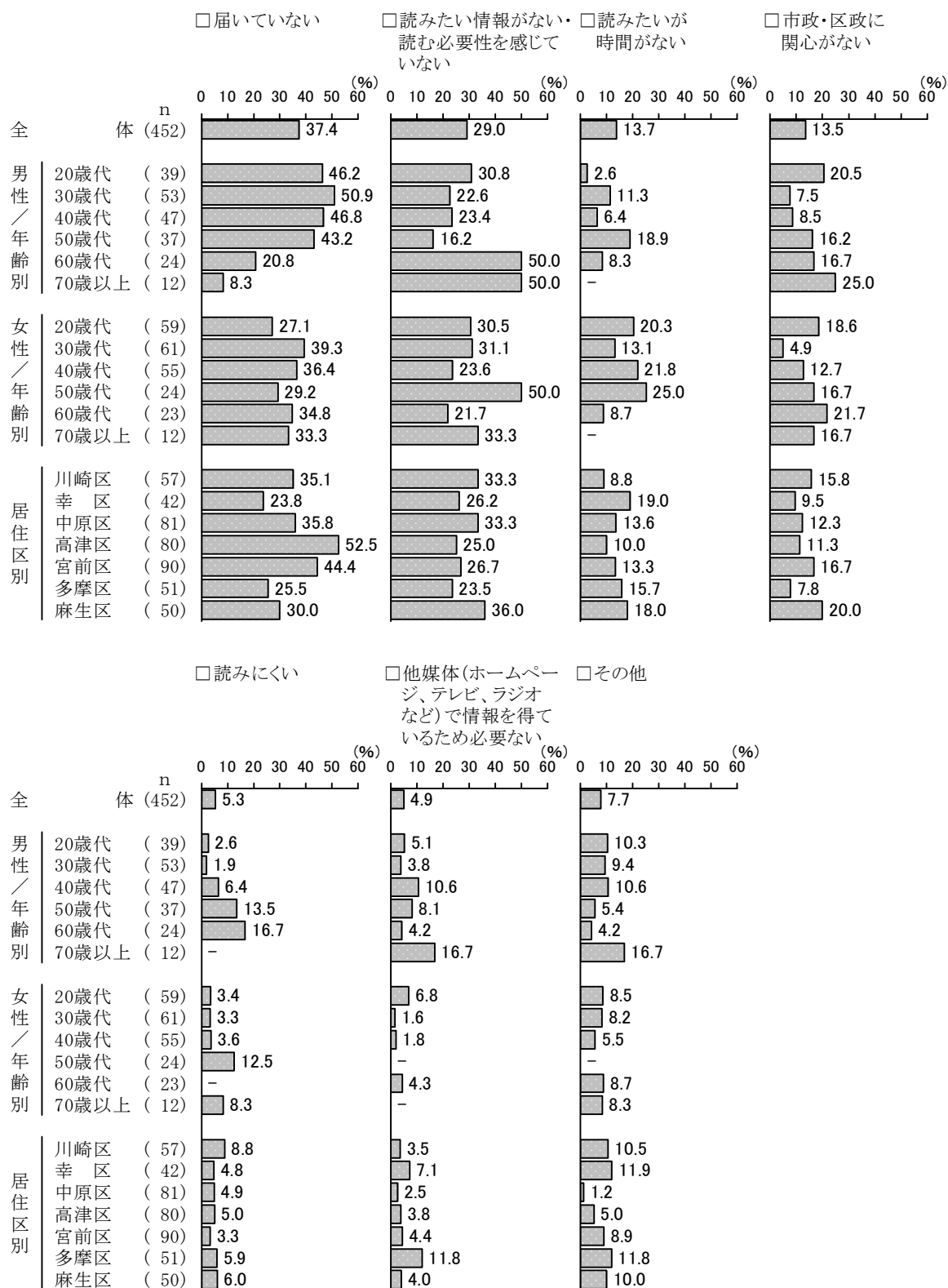
問11-2 あなたが、「1日号」を読んでいない理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

図表5-7 「市政だより1日号」を読んでいない理由



「市政だより1日号」を読んでいない理由は、「届いていない」(37.4%)が最も多く、次いで「読みたい情報がない・読む必要性を感じていない」(29.0%)、「読みたいが時間がない」(13.7%)、「市政・区政に関心がない」(13.5%)の順となっています。

図表5-8 「市政だより1日号」を読んでいない理由(性/年齢別・居住区別)



性/年齢別では、「届いていない」は、男性の50歳代以下の年代で4～5割台と多くなっています。

居住区別では、「届いていない」は、高津区(52.5%)で多く、「読みたい情報がない・読む必要性を感じていない」は、麻生区(36.0%)で多くなっています。

5-5 「市政だより21日号」の閲読状況

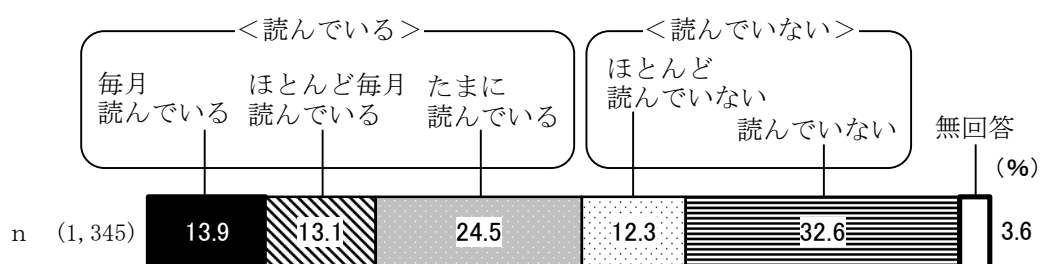
◎＜読んでいる＞が51.5%

問11 市政だよりは、毎月1日と21日に発行しています。1日号は町内会・自治会等を通じて配布し、21日号は新聞折込により配布しています。また、いずれの号も市ホームページや公共施設、駅、金融機関、スーパー、コンビニなどでも配布しています。

「1日号」、「21日号」それぞれについてうかがいます。

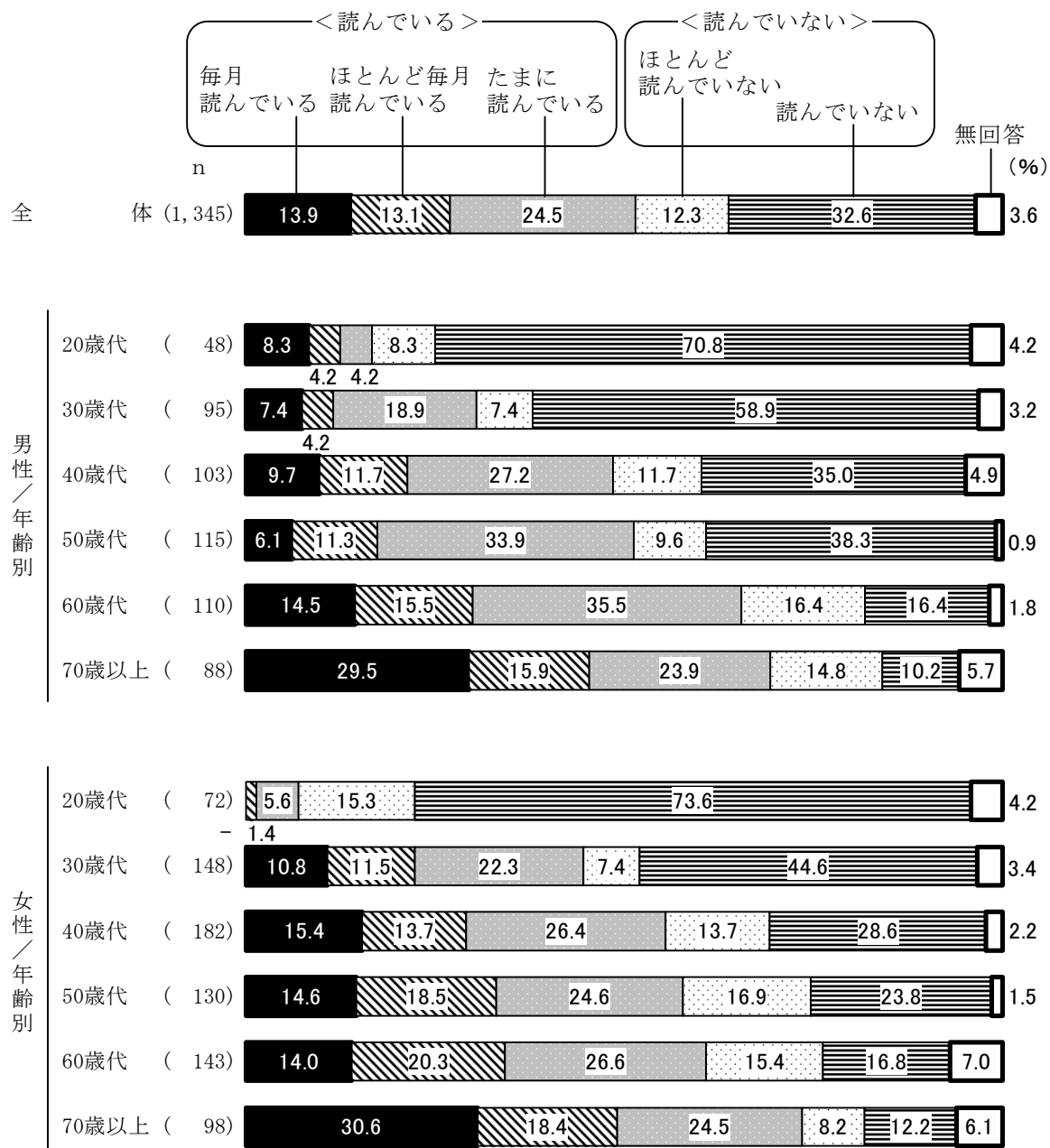
(2) あなたは、「市政だより21日号」を読んでいますか。(○は1つだけ)

図表5-9 「市政だより21日号」の閲読状況



「市政だより21日号」の閲読状況は、「毎月読んでいる」(13.9%)、「ほとんど毎月読んでいる」(13.1%)、「たまに読んでいる」(24.5%)を合わせた＜読んでいる＞が51.5%となっています。一方「ほとんど読んでいない」(12.3%)と「読んでいない」(32.6%)を合わせた＜読んでいない＞は44.9%となっています。

図表5-10 「市政だより21日号」の閲読状況（性／年齢別）



性／年齢別では、<読んでいます>は、男女ともにおおむね高い年代ほど多くなる傾向で、特に男女ともに70歳以上（男性：69.3%、女性：73.5%）で多くなっています。一方<読んでいない>は、男女ともに20歳代（男性：79.1%、女性：88.9%）で多くなっています。

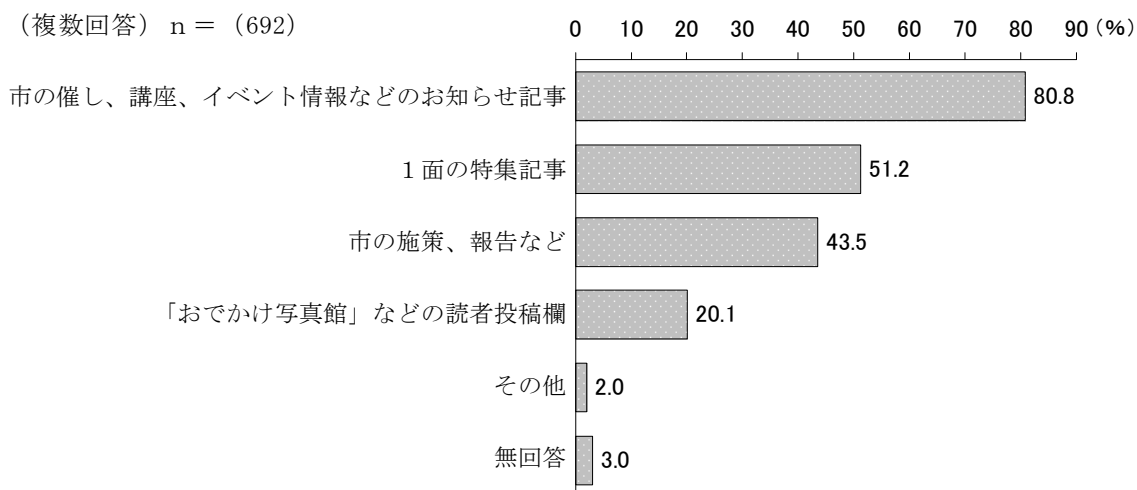
5-6 「市政だより21日号」で読んでいる記事

◎「市の催し、講座、イベント情報などのお知らせ記事」が80.8%

「問11（2）で、『毎月読んでいる』『ほとんど毎月読んでいる』『たまに読んでいる』のいずれかに回答した方にうかがいます。」

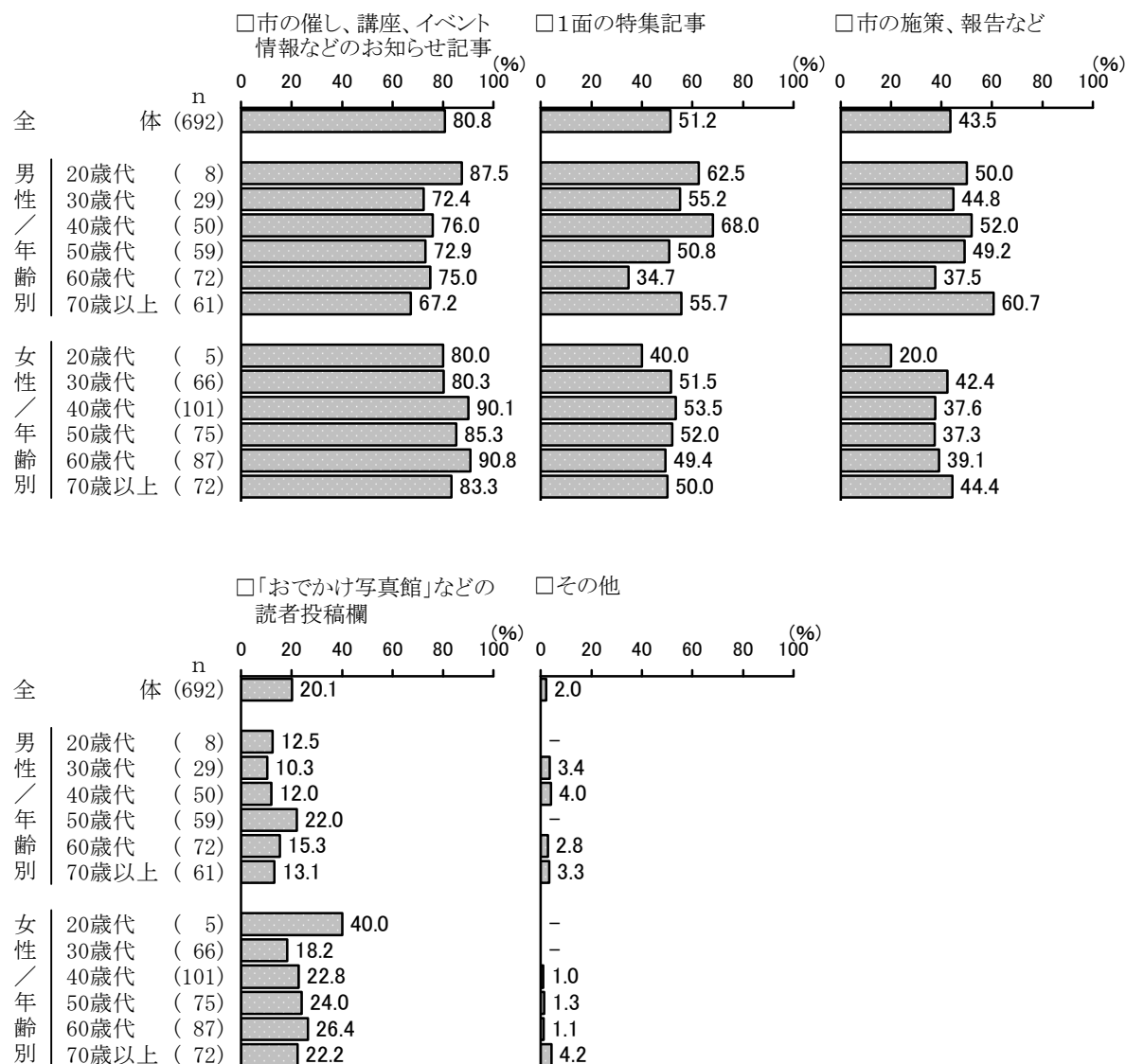
問11-3 あなたは、「21日号」の中でどの記事を読んでいますか。（あてはまるもの全てに○）

図表5-11 「市政だより21日号」で読んでいる記事



「市政だより21日号」で読んでいる記事は、「市の催し、講座、イベント情報などのお知らせ記事」(80.8%)が最も多く、次いで「1面の特集記事」(51.2%)、「市の施策、報告など」(43.5%)、「おでかけ写真館」などの読者投稿欄」(20.1%)の順となっています。

図表5-12 「市政だより21日号」で読んでいる記事（性／年齢別）



性／年齢別では、「市の催し、講座、イベント情報などのお知らせ記事」は、女性の60歳代（90.8%）、40歳代（90.1%）の順で多くなっています。「1面の特集記事」は、男性の40歳代（68.0%）で多く、「市の施策、報告など」は、男性の70歳以上（60.7%）で多くなっています。

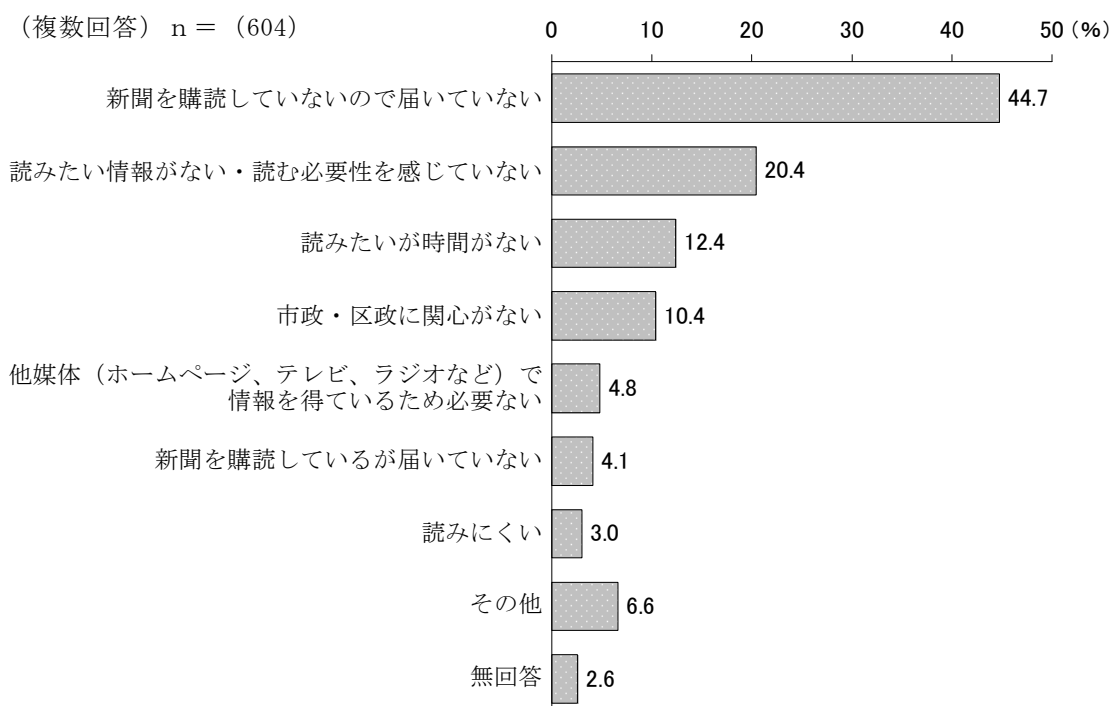
5-7 「市政だより21日号」を読んでいない理由

◎「新聞を購読していないので届いていない」が44.7%

「問11（2）で、『ほとんど読んでいない』または『読んでいない』と回答した方にうかがいます。」

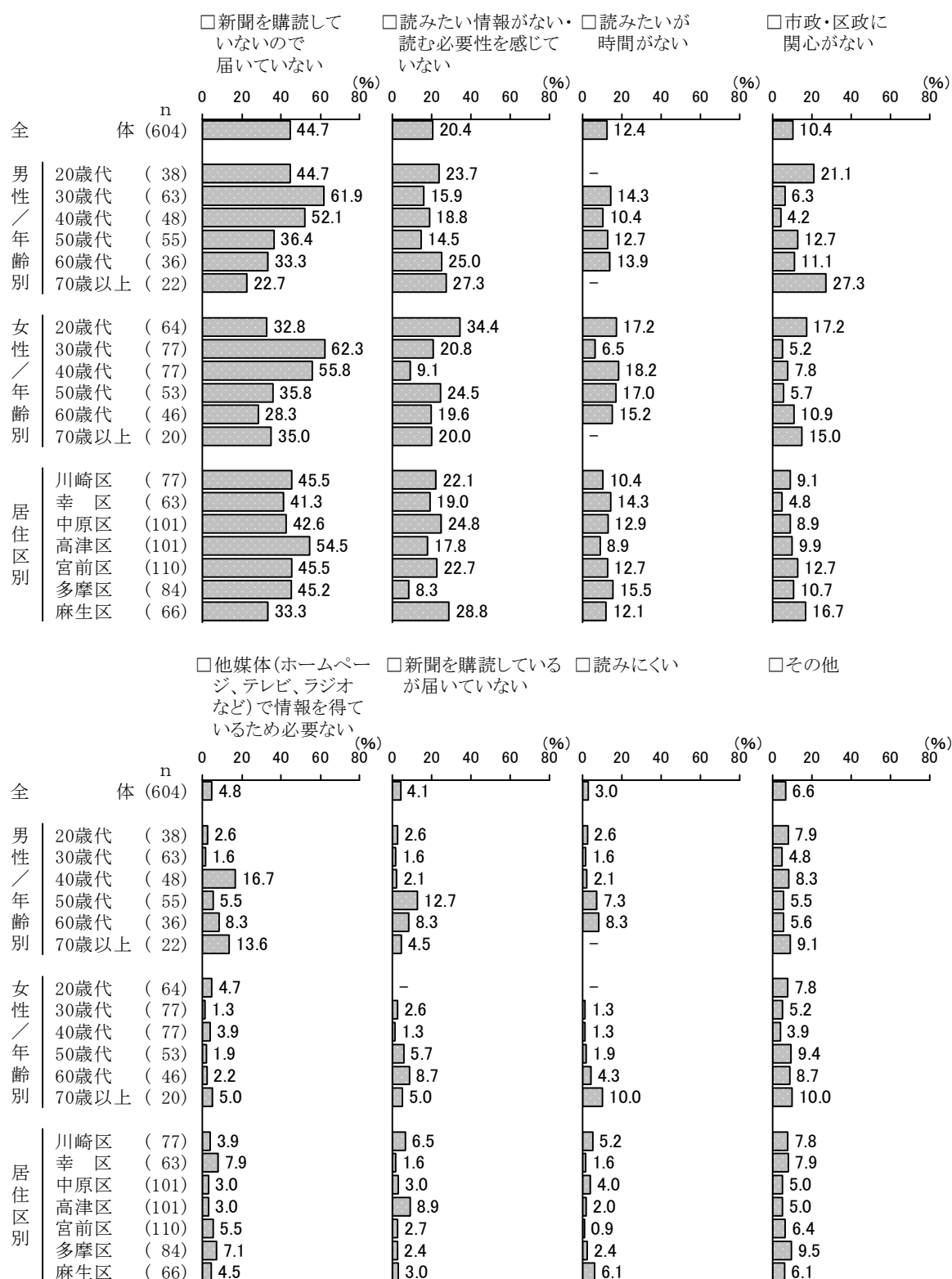
問11-4 あなたが、「21日号」を読んでいない理由は何ですか。（あてはまるもの全てに○）

図表5-13 「市政だより21日号」を読んでいない理由



「市政だより21日号」を読んでいない理由は、「新聞を購読していないので届いていない」(44.7%) が最も多く、次いで「読みたい情報がない・読む必要性を感じていない」(20.4%)、
「読みたいが時間がない」(12.4%)、「市政・区政に関心がない」(10.4%) の順となっています。

図表5-14 「市政だより21日号」を読んでいない理由（性／年齢別・居住区別）



性／年齢別では、「新聞を購読していないので届いていない」は、男女ともに30歳代（男性：61.9%、女性：62.3%）で多くなっています。

居住区別では、「新聞を購読していないので届いていない」は、高津区（54.5%）で多く、「読みたい情報がない・読む必要性を感じていない」は、麻生区（28.8%）で多くなっています。

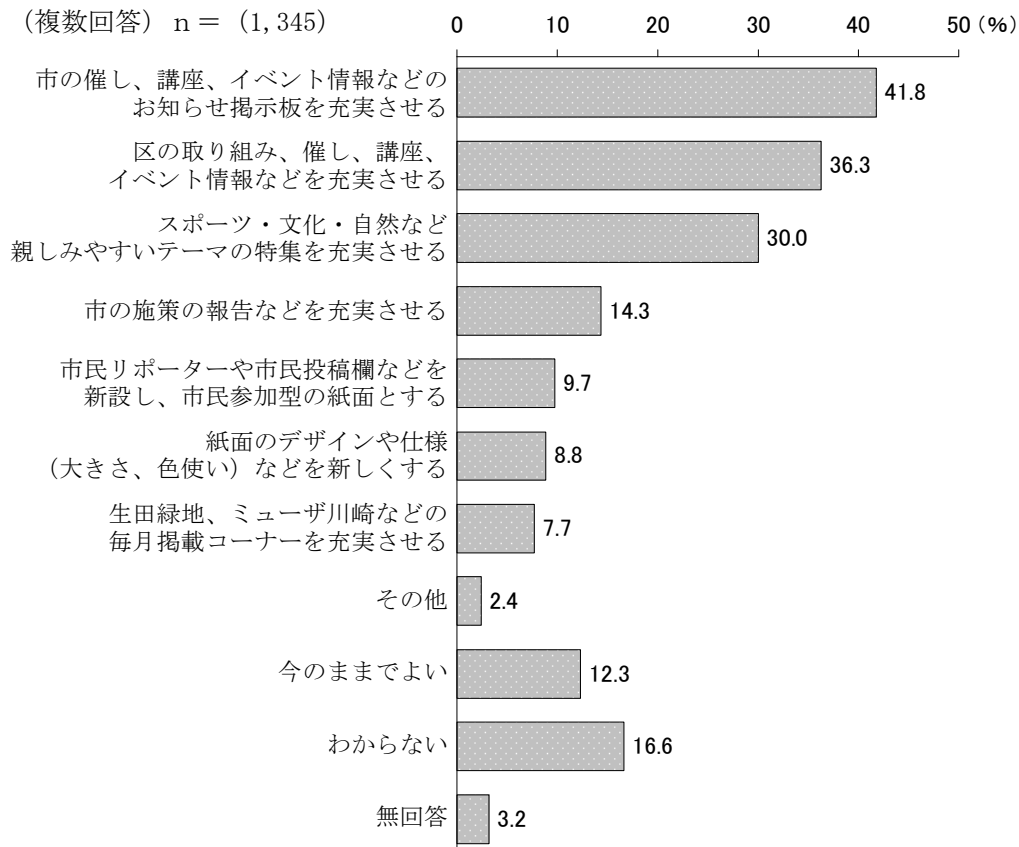
5-8 市政だよりに対する要望

◎「市の催し、講座、イベント情報などのお知らせ掲示板を充実させる」が41.8%

問12 あなたは、今後、どのような市政だよりになってほしいですか。

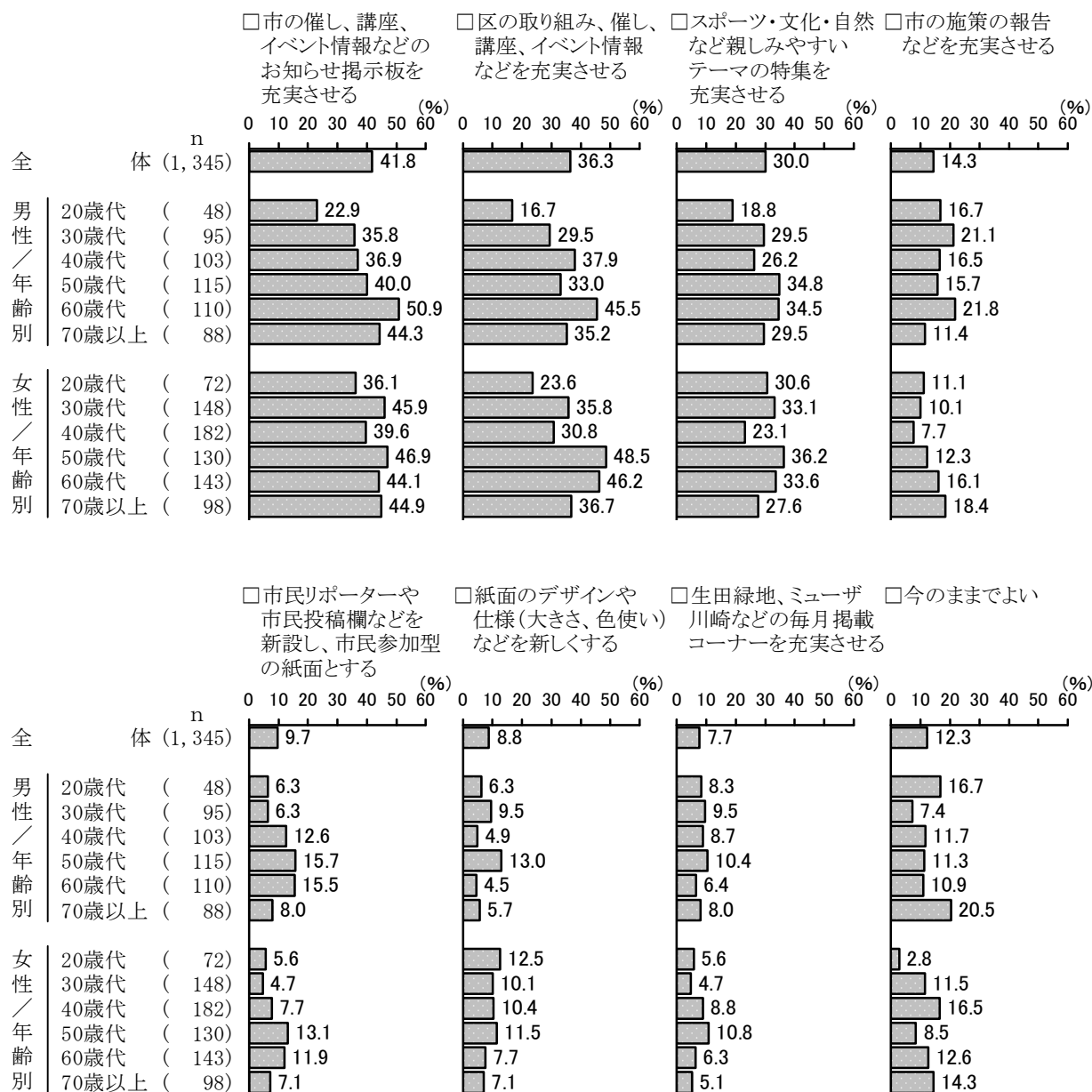
(あてはまるもの3つまでに○)

図表5-15 市政だよりに対する要望



市政だよりに対する要望は、「市の催し、講座、イベント情報などのお知らせ掲示板を充実させる」(41.8%)が最も多く、次いで「区の取り組み、催し、講座、イベント情報などを充実させる」(36.3%)、「スポーツ・文化・自然など親しみやすいテーマの特集を充実させる」(30.0%)の順となっています。

図表5-16 市政だよりに対する要望（性／年齢別、上位8項目）



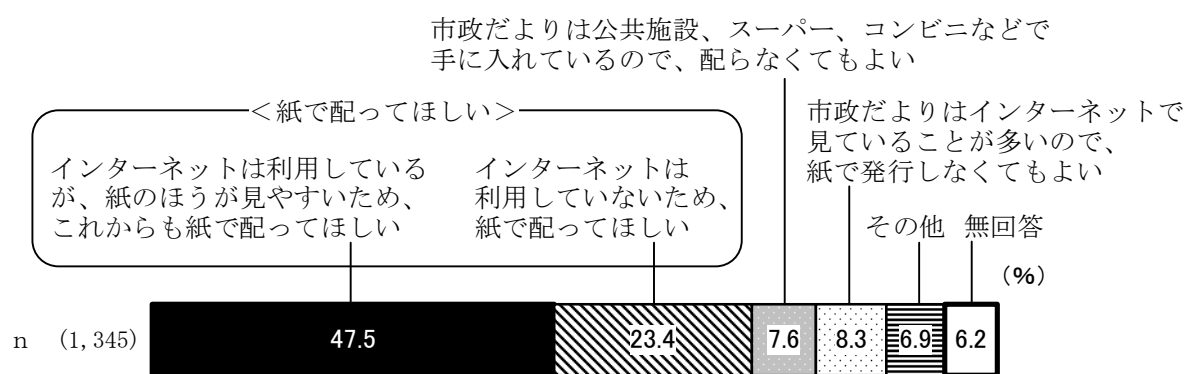
性／年齢別では、「市の催し、講座、イベント情報などのお知らせ掲示板を充実させる」は、男性の60歳代（50.9%）、女性の50歳代（46.9%）、30歳代（45.9%）の順で多くなっています。「区の取り組み、催し、講座、イベント情報などを充実させる」は、女性の50歳代（48.5%）、60歳代（46.2%）、男性の60歳代（45.5%）の順で多くなっています。

5-9 今後の市政だよりの配布方法

◎＜紙で配ってほしい＞が70.9%

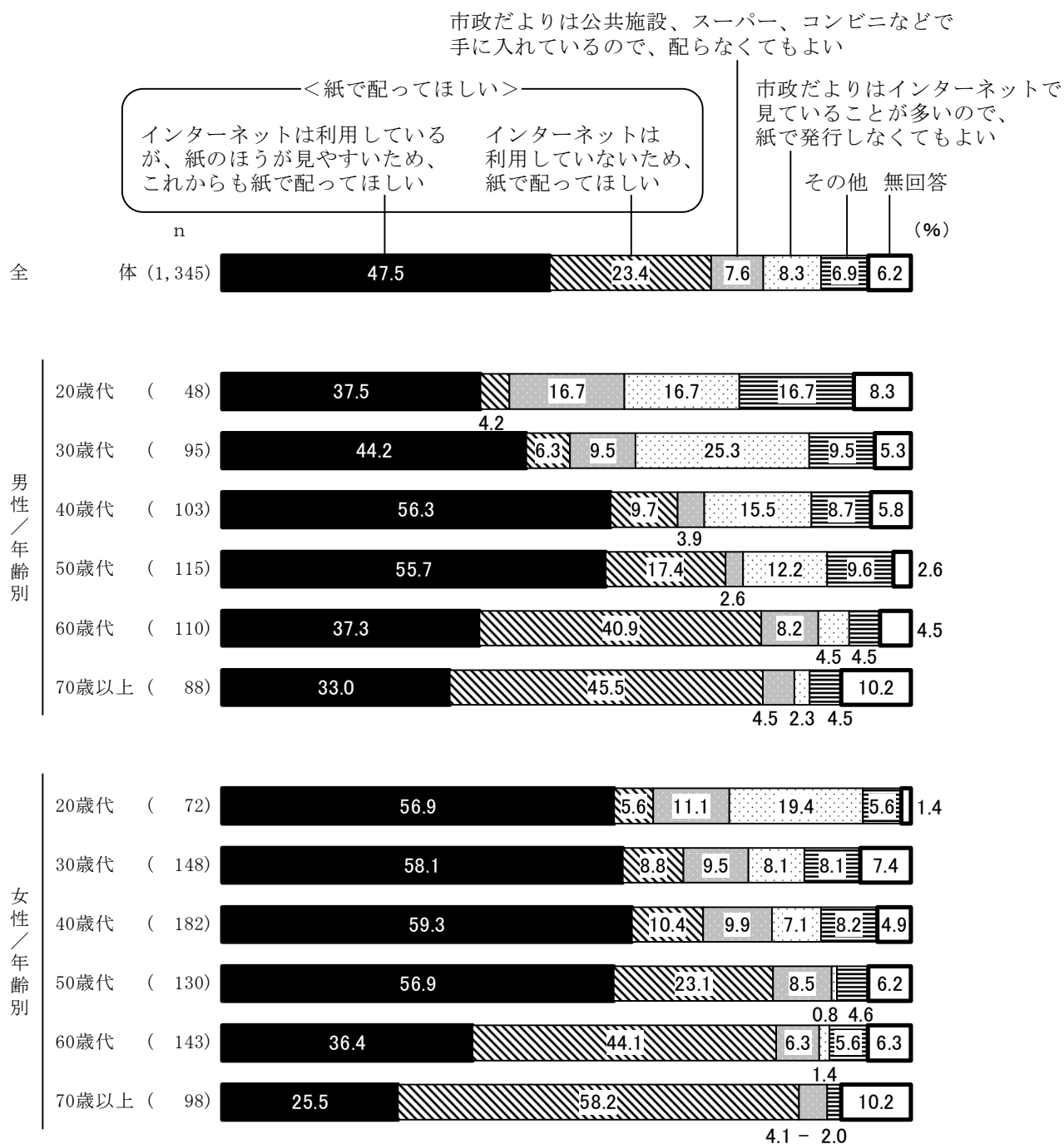
問13 あなたは、今後、どのように市政だよりを届けてほしいですか。(○は1つだけ)

図表5-17 今後の市政だよりの配布方法



今後の市政だよりの配布方法は、「インターネットは利用しているが、紙のほうが見やすいため、これからも紙で配ってほしい」(47.5%)が最も多く、これに「インターネットは利用していないため、紙で配ってほしい」(23.4%)を合わせた＜紙で配ってほしい＞が70.9%と多くなっています。一方「市政だよりは公共施設、スーパー、コンビニなどで手に入れているので、配らなくてもよい」は7.6%、「市政だよりはインターネットで見ていることが多いので、紙で発行しなくてもよい」は8.3%となっています。

図表5-18 今後の市政だよりの配布方法（性／年齢別）



性／年齢別では、＜紙で配ってほしい＞は、男女ともに高い年代ほど多くなる傾向で、特に男女とも50歳代以上の年代で7～8割台と多くなっています。一方「市政だよりはインターネットで見ていることが多いので、紙で発行しなくてもよい」は、男性の30歳代（25.3%）、女性の20歳代（19.4%）の順で多くなっています。